



漕いで、つないで、感動共有！  
今津中学校「琵琶湖横断！カヤックの旅」で

●特集 ②-⑤ 心かよわせ、夢を楽しむ エコツーリズム

- 6・7 タウントピックス
- 8-11 お知らせ拡大版
- 12 みんなで5・7・5
- 13 市長日記・省エネ長者作戦
- 14・15 まちなタ写真館
- 16 健康生活
- 17 国保年金あらかると
- 18 教育委員会 information
- 19 びょういんだより
- 20-25 情報おしらせ版
- 26 そうだ図書館に行こう♪
- 27 窓口・納税
- 28 歴史散歩

高島市  
**歴史散歩**  
No.46  
安曇川町田中古墳群



田中古墳群は、安曇川町田中神社の北側一帯に位置し、これまでの調査で、43基以上の古墳が存在することが判明しています。田中

古墳群の中心となるのは、継体天皇の父である「彦主人王」が被葬者とされる田中王塚古墳です。田中王塚古墳は直径58m・高さ10mの規模で、3段に構築される円墳(円形の塚)と考えられ、高島市内で最大規模の古墳です。現状は、円墳の一部が突出した形(帆立貝形)となっていますが、これは明治38年(1905年)の宮内庁による古墳整備によって、このような形に改変されたものともいわれています。古墳の表面は、「葺石」とよばれる川原石が貼りめぐらされ、周囲の溝からは「埴輪」の破片が出土しています。死者を安置する埋葬施設は、粘土槨(木棺を粘土で覆ったもの)または木棺直葬(木棺をそのまま埋めたもの)と考えられています。古墳が造られた時期

高島古代史フォーラム  
「継体天皇と田中古墳群」

【日時】11月29日(土)  
13時～16時45分  
(12時30分受付開始)  
【場所】藤樹の里文化芸術会館  
(JR湖西線安曇川駅下車)  
東へ徒歩約10分  
【内容】

開会 13時  
講演1 13時10分～14時  
「六世紀の東アジア情勢と継体政権の政治戦略」  
福永 伸哉氏  
(大阪大学教授)  
講演2 14時～14時50分  
「五・六世紀の近江の古墳～琵琶湖と大和政権～」  
高橋 克壽氏  
(花園大学准教授)  
基調報告 15時05分～15時30分  
「田中古墳群36号墳の調査」  
宮崎 雅充  
(高島市教育委員会)  
フォーラム 15時30分～16時45分  
文化財課 ☎(32)4467

は、埴輪の年代などから5世紀代とされています。  
現在、田中王塚古墳は宮内庁の「陵墓参考地」として立ち入りが禁止されているため、年代や埋葬施設の詳細は謎のままです。この田中王塚古墳の周辺には、長さ8m・高さ2m前後の大きさを有する古墳が存在します。昭和初期や戦後の開墾に伴い、鏡や刀などの鉄製品、須恵器とよばれる土器などの遺物から田中王塚古墳周辺の古墳は、5世紀後半～6



金銅装馬具(出土品)  
11月には左記のとおり「高島古代史フォーラム」を開催し、多くの謎と新たな発見を秘めた田中古墳群と高島地域出生とされる継体天皇の謎について迫ります。(文化財課)

世紀前半に造られたと考えられています。出土遺物の一部は現在、中江藤樹記念館に保管・展示され、ご覧いただけます。昨年の発掘では、九州地域の影響を受けた横穴式石室が発見されるなど、高島地域と活発な交流があったことを示す新発見となりました。



感動はいつもファイナダー越し。

編集後記

▼連日の酷暑も落ち着いて、フル稼働していたクーラーも一息。9月に入ってから暑さも和らぎ、朝夕は肌寒く感じるようになりました。この時期は運動会がそこかしこ。会場では、最高の瞬間を収めようとカメラ群がトラックを包囲。感動の瞬間は、今年もフィナーダー越し!? ▼今月の表紙は、9月5日から1泊2日の日程で行われた今津中学校の「琵琶湖横断カヤックの旅」の様子をご紹介します。マキノサニービーチから長浜までを4人が交替しながら往復する約60kmの壮大な旅。勇気ある決断は、子どもたちだけでなく大人たちも成長させてくれたように思います。「やればできるんだ！」は、やってみなければ始まらない。学校で学ぶことはたくさんありますね。この昔に卒業していても……。

(広報担当)